東北地区 地区見学会

SDA東北地区交流会in福島相双ご案内

東日本大震災という大きな災害から15年。
相双地区は様々な困難を乗り越えてきました。震災で相双地区がどのような道をたどったのか、津波・原子力災害の全貌と復興のあゆみを、今回の交流会で辿ります。
福島県は海にも山にも恵まれた自然豊かな土地です。震災で失われそうになった伝統・食文化が復活し、さらに進化した魅力あふれる『今』の福島相双地区を皆さんにお伝えいたします。是非ご参加ください。

日　時：2026年11月6日(金)　・11月7日(土)
場　所：福島県相双地区
参加費：39,000円（宿泊費・昼食代・内観料・交通費を含みます）
※日帰りでの参加も可能です！ご希望の方はお申し出ください

11月6日(金)

10:00　**仙台駅集合**
11:50　**昼食(道の駅なみえ)**
13:10　**大堀相馬焼 錨屋窯見学**
江戸時代から300年以上続く伝統工芸。原発事故により多くの窯元が浪江町からの避難を余儀なくされ、伝統がついえる危機に陥ったが、避難先でも活動を続け、ついに今年窯元の1つが浪江町に復活。その窯元を見学します。
14:30　**震災遺構浪江町請戸小学校**
ありのままの校舎を通じて津波の脅威と防災の大切さを伝え震災遺構。津波の破壊力がそのまま残されており、命を守る行動の大切さを今に伝えます。
16:00　**HOTEL チェックイン**
17:00　**夕食(浪江駅前)**
黒潮と親潮が出会う豊かな海が育む「常磐もの」を肴に、福島県の地酒を一献。福島県相双地区ならではの美味をご堪能ください。

11月7日(土)

8:50　**HOTEL チェックアウト**
9:00　**東日本大震災・原子力災害伝承館**
地震・津波、そして原発事故という未曽有の複合災害の記憶と教訓を収集・保存し、未来や世界へ伝えます。
10:05　**浅野撚糸スーパーゼロ®**
撚糸の技術はもちろん、日本空間デザイン賞に入賞した空間デザインが魅力の施設。建物を上から見ることにより見えてくるsignも。
10:50　**CREVAおおくま**
復興が急ピッチに進んでいる大熊町。その駅前のキースペースに建設されたのがCREVA大熊。日本空間デザイン賞に入賞しており、アーバンデザインも含めた空間デザインが魅力的。
12:30　**相馬市昼食会場**
相馬市観光
15:00　**相馬駅解散**

参加申し込みは10月6日(火)までにFAX or メールにてお申し込みください

参加者名＿＿＿＿＿＿＿＿
会社名＿＿＿＿＿＿＿＿
TEL＿＿＿＿＿＿＿＿
FAX＿＿＿＿＿＿＿＿

集合場所＿＿＿＿＿＿＿＿
交通手段　車　or　電車(　　)
集合場所までの交通手段もご記入願います

SDA
Japan Sign Design Association
公益社団法人日本サインデザイン協会
東北地区代表幹事　石澤暁夫

連絡先
株式会社エーアイサイン
TEL：0172-62-5508
FAX：0172-62-5516
mail：akeo@ai-sign.com